

【ローマ人への手紙5章】

「ちょうどひとりの人の不従順によって多くの人が罪人とされたのと同様に、ひとりの従順によって多くの人が義人とされるのです。」(ローマ5:19)

で

す。神が「あなた方はそれを食べてはならない。それに触れてもいけない。あなた方が死ぬといけないからだ。」(創世記3:3)と言われた禁断の木の実を食べて神に不従順したことで、人類に罪と裁きと死が入ってきました。その全人類の罪を赦し、救おうとして神は独り子イエス・キリストを世に送り、彼に罪を赦すための贖い主になるように使命を与えられました。(旧約時代は、小羊の血を流すことによって罪が赦されました。全人類の為にイエス・キリストが小羊として十字架の上で血を流し死ぬ事) イエス・キリストがこの使命に従順されたことによって、人々は罪が赦され、義とされ、永遠のいのちが与えられました。命が与えられた私達は、命のない滅びに向かっている人々に福音を伝えるように導かれています。神が指示を与えられたことに従っていく時、救いが起こり、癒しが起こり、様々な恵みと奇跡が起こり、神の働きが起こってきます。

宣教の第2ステージに立たされ、ザンビアに従順して行き、大きな恵みを見ました。10/10からマレーシアにも遣わされます。神の語られることに従順して、共に神の栄光を拝してゆきましょう。

★エルサレムの平和のために祈りましょう。

「エルサレムの平和のために祈れ。『おまえを愛する人々が栄えるように。おまえの城壁のうちには、平和があるように。おまえの宮殿のうちには、繁栄があるように。』」(詩篇122:6、7) AD70年にエルサレムが陥落してから1948年にイスラエル建国するまで、ユダヤ人は世界中に散らされて放浪の民でした。しかしアブラハムに約束された神は、約束に忠実であられ、全世界に散らされたユダヤ人を約束の地イスラエルへ帰しておられます。アッバス議長がパレスチナ国家の国連加盟申請をし、多くの支持を得たという状況下にあるこの様な時ですが、私達は変わる事のない神の言葉に立って、エルサレムの平和のために祈りましょう。イスラエルのために祈る者を主は祝福して下さいます。ユダヤ人が救われ(神との平和を持つために、まず救われることがポイントローマ5:1) イエスの再臨のために祈りましょう。「主はアブラムに仰せられた。『あなたは、あなたの生まれ故郷、あなたの父の家を出て、わたしが示す地へ行きなさい。そうすれば、私はあなたを大いなる国民とし、あなたを祝福し、あなたの名を大いなるものとしよう。あなたの名は祝福となる。あなたを祝福するものをわたしは祝福し、あなたをのろう者をわたしはのろう。地上のすべての民族は、あなたによって祝福される。』」(創世記12:1~3)



TLCCC FRH

天に登録されている長子たちの教会

Church of the Firstborn who are Registered in Heaven

主任牧師:イエス・キリスト

牧師:ダニエル大重

SHILOAM

【シロアム:遣わされた者】

2011.10.2 No.651

今年のみ言葉 歴代士Ⅱ 20:14~22、特に15節
「あなたがたはこのおびただしい大軍のゆえに恐れてはならない。
気落ちしてはならない。
この戦いはあなた方の戦いではなく、神の戦いであるから。」



エルサレムの平和のために祈ろう!

主の十字架クリスチャンセンター(TLCCC)

The Lord's Cross Christian Center

<http://astone-blog.jp/tlcccfhr/>

* 皆様のお手荷物・貴重品等には十分ご注意下さい。
教会内での紛失や盗難等については一切責任を負いかねます。